



# 会報 七巻 七号

周防国分寺（防府市）



第76回定時大会



中国ブロック協議会定例総会



日本土地家屋調査士会連合会定時総会



# CONTENTS



No.143-2023

9

山口県土地家屋調査士会役員名簿				1
会長就任挨拶	会 長	乗川	慎二	2
副会長就任挨拶	副 会 長	大來	博康	3
副会長就任挨拶	副 会 長	古江	直樹	4
副会長就任挨拶	副 会 長	白石	龍二	5
第76回定時総会の報告	財 務 部 長	原田	英樹	6
日本土地家屋調査士会連合会定時総会報告				
	業務担当副会長	白石	龍二	8
中国ブロック協議会定例総会の報告				
	中国ブロック定例総会実行委員会委員長	中川	秀幸	9
支部総会報告				
	岩国支部前支部長	周原	稔	10
	周南支部理事	濱田	裕治	11
	防府支部支部長	山根	良吾	12
	山口支部理事	大森	淳一	13
	萩支部前支部長	古江	直樹	14
	宇部支部副支部長	村田	淳	15
	下関支部理事	中村	将二	16
支部だより				
萩支部研修会報告	萩支部企画委員	上村	正洋	17
下関支部研修会報告	下関支部企画委員	中藤	敏志	18
杭の日「無料相談会」報告				
	周南支部理事	山下	裕司	20
	防府支部支部長	山根	良吾	21
	山口支 部	松永	匡史	22
	宇部支部支部長	長畑	宏	23
	下関支部理事	阿部	隆昌	24
士業ネットワーク定期大会報告				25
各部紹介				26
特集 杉山浩志先生				
日本土地家屋調査士会連合会副会長就任インタビュー				29
山口青調会の活動	山口青調会会長	荒川	猛	35
親睦クラブの活動				
	ゴルフ同好会会員	古江	直樹	36
	祭り同好会	百合野	崇	37
事務局だより				38
広報部からのお知らせ				40

# 山口県土地家屋調査士会 役員名簿

任期 令和5（2023）年5月～令和7（2025）年5月

役 職		氏 名	支 部	役 職	氏 名	支 部	
会 長		乗 川 慎 二	周南	委 員 長	白 石 龍 二	宇部	
副会長	担 当	総 務	大 來 博 康	オンライ ン 登 記 申 請 促 進 委 員 会	委 員	渡 邊 英 雅	
		財 務・ 広 報	古 江 直 樹		萩		
		業 務・ 社 会 事 業	白 石 龍 二	宇部			
理 事	総務部	常 任 理 事	中 川 秀 幸	山 林 地 図 検 討 委 員 会	委 員 長	井 上 哲 也	
		部 員	西 田 泰 則		副 委 員 長 (公 嘱 協 会)	渡 邊 英 雅	
		〃	上 村 正 洋		委 員	古 江 直 樹	
	財務部	常 任 理 事	原 田 英 樹		〃 (公 嘱 協 会)	白 石 龍 二	
		部 員	木 下 修 治		ア ド バ イ ザ ー	山 崎 耕 右	
	社 業 務 部・ 社 会 事 業 部	常 任 理 事	安 永 健 士	I ー T 準 備 委 員 会	委 員 長	吉 岡 英 治	
		部 員	吉 岡 英 治		副 委 員 長	山 根 克 彦	
		〃	西 村 暢 夫		委 員	松 田 幹 央	
	広 報 部	〃	中 藤 敏 志	注 意 勧 告 理 事	〃	大 來 博 康	
		常 任 理 事	荒 川 猛		統 轄 理 事	乗 川 慎 二	
		部 員	大 下 竜 司		理 事	大 來 博 康	
	〃	阿 川 哲 雄	〃		古 江 直 樹		
境界問題解決支援センター 運 営 委 員 長 (常 任 理 事)		山 根 克 彦	山口		〃	白 石 龍 二	
監 事	代 表 監 事	戸 倉 茂 雄	周南	山 口 法 律 関 連 士 業 ネ ッ ト ワ ー ク 理 事	乗 川 慎 二		
	監 事	青 木 正 治	山口	〃	荒 川 猛		
	〃	藤 本 精 二	宇部	会 館 維 持 管 理 員	乗 川 慎 二		
	予 備 監 事	三 好 一 敏	萩	〃	原 田 英 樹		
綱 紀 委 員	委 員	田 村 直 久	岩国	境 界 問 題 解 決 支 援 セ ン タ ー 1	セ ン タ ー 長	山 根 克 彦	
	〃	富 永 弘	周南		副 セ ン タ ー 長 (弁)	中 光 弘 治	
	〃	吉 村 憲 和	防府		副 セ ン タ ー 長	大 田 浩 治	
	〃	平 岡 真 二	山口		運 営 委 員 (弁)	堀 勉	
	〃	澤 村 修 一	萩		〃	中 山 修 身	
	〃	高 杉 千 河 生	宇部		運 営 委 員	浦 井 義 明	
予 備 綱 紀 委 員	予 備 綱 紀 委 員	河 近 卓 美	岩国	財 産 管 理 人 支 援 セ ン タ ー 1	〃	林 弘	
	〃	今 川 竜 一	周南		運 営 委 員 長	大 來 博 康	
	〃	松 田 光 則	防府		副 委 員 長	山 根 克 彦	
	〃	三 崎 友 紀	山口		委 員 (公 嘱 協 会)	篠 田 智 昭	
	〃	河 内 浩 己	萩		支 部 長 会	支 部 長 会 議 長	星 本 武 志
	〃	高 野 一 夫	宇部			支 部 長 会 副 議 長	立 山 良 祐
〃	藤 山 政 志	下 関	支 部 長	永 瀬 勝 博			
名 誉 会 長		杉 山 浩 志	岩国	〃		山 根 良 吾	
顧 問	瀬 口 潤 二		宇部	〃		益 田 正 規	
	西 本 聡 士		周南	〃		河 内 浩 己	
相 談 役		井 上 哲 也	岩国	〃	長 畑 宏		
参 与		三 好 一 敏	萩				

## 会長就任挨拶



### 会長 乗川 慎二

第76回定時総会におきまして、会長に就任いたしました周南支部の乗川慎二です。

今まで総務部理事を1期2年、総務部長を2期4年、副会長を3期6年務めさせて頂き、このたび縁あって会長に就任させて頂く事となりました。

前会長の杉山浩志名誉会長のように強い信念、リーダーシップはありませんが、私の持てる力を発揮し、会員の皆様と共に山口会の更なる発展を目指し、土地家屋調査士業界に貢献していく所存です。

現在、社会の時の流れは速く、SDGsや働き方改革を筆頭に全世界での環境変化・社会情勢の変化に合わせており、土地家屋調査士もスキルアップ及び情報提供が求められています。

私自身も専門性・スキルアップに努め、会員の皆様に有益な情報提供を行い、業界の発展に貢献して行きたいと考えております。

私の目指している会務運営は、①連合会、中国ブロックとの更なる連携強化、②法律改正等の内容をより明確にした情報発信、③次世代を担う人材育成と組織強化の3点です。

①連合会、中国ブロックとの更なる連携強化は、連合会副会長に杉山名誉会長が就任されましたので、各案件に対し連合会、中国ブロックと共に情報共有や協議が出来るように連携をより強化し、会員の皆様に報告出来ればと思います。

②法律改正等の内容をより明確にした情報

発信は、昨今の民法の一部改正法に伴う相隣関係共有に関する規制の大幅な見直しや、所有者不明・管理不全の土地に特化した管理人制度などの情報を会員により分かりやすく伝達する方法を検討したいと思います。

③次世代を担う人材育成と組織強化は、多くの方に山口会理事を経験頂き、山口会の現状を理解し、改善点や未来を語りあい、お互いがより良き方向に向かって行きたいと思っています。

この2年間は会員の皆様にはご支援を頂きながら、新たな方向性・戦力を掲げ、山口会の発展を目指します。

又、事業拡大、会員増強の広報活動の一環として、より多くの方に土地家屋調査士の存在や役割を知って頂く事が必要と思いますので、会員一丸となって地道な啓蒙活動を続け、業界の発展に貢献していくこと事が大事であると考えております。

最後に土地家屋調査士としての誇りと責任を持ち、また協調性を持って、業界の発展に向けて精進して参る所存です。

会員の皆様のご理解、ご協力を賜りながら土地家屋調査士制度の発展と充実に執行部全員で取り組んで行きますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 副会長就任挨拶

副会長 大來 博康



第76回定時総会におきまして、副会長に選任されました山口支部の大來博康です。副会長として3期目を迎え、前期に引き続き、総務部を担当させていただくこととなりました。今期は、乗川新会長を始め、古江副会長、白石副会長と正副役員の顔ぶれも替わっておりますので、新しい力と、これまでに培った知識を融合させ、山口会を牽引していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行され、それなりに感染者はありながらも世の中はコロナ禍以前の日常へ戻りつつあります。会の何でも屋的な存在である総務部は、コロナに振り回されながら会務を運営して参りました。そんな今期の総務部は、前期財務部長を務められ、財政の次は法令と会務全般と、山口会にとって期待の役員である中川部長を筆頭に、前期総務部を経験され、条文の基本的な成り立ちから文言解釈の仕方など、マニアックですが毎回勉強させていただいている西田理事、登録されて1年半、初めての理事にして総務部を担当され一緒に苦情・相談内容について勉強していただく上村理事と、比較的若い役員の皆さんとなっておりますが、時代のニーズに沿った会務運営が行えるよう一丸となって対応していきたいと思っております。

総務部の役割は、会則規則等の整備と苦情相談等への対応が主となります。

会則規則等の整備は、民法等の一部改正に

よる新しい制度に対応出来るよう、細部までアンテナを張り、会員の皆さんが安心して業務が出来るよう対応して行きたいと思っております。

苦情相談等への対応については、会へ寄せられる様々な相談・苦情へ対応しています。昨年度は、苦情の件数もさることながら、その内容も、より高度なものとなっています。インターネット等により、いろいろな情報を取得することが可能となっていますので、〇〇県ではこのような事例で業務停止を受けているのだから、この調査士も処分されるべきだと、事前に法や事例まで調べてから会へ連絡される方もいらっしゃいました。相談者から聞き取った内容と、会員の方から聞き取った内容とを比べてみると、法令違反とは言いがたい内容も多く、依頼者やその隣接者へ対し、もうひと言説明があればここまで事は大きくならなかったと思われる事例が少なくありません。調査士法にある筆界の専門家として、資格者に対する国民の期待の高さの現れとも感じ取れますので、総務部から連絡があった際には、ご理解ご協力いただけますようお願いいたします。

年々職業倫理が厳しく問われるようになり、会員数の減少という問題も抱えておりますが、自分の役割をしっかりと考え、連合会との連携に然り、山口会の発展と制度の充実のため、微力ではありますが、乗川会長を補佐し会務に邁進したいと思っておりますので、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 副会長就任挨拶

副会長 古江 直樹



第76回定時総会におきまして、副会長に選任されました萩支部の古江直樹です。

今期2年は、乗川慎二会長のもと、副会長として財務部と広報部を担当させていただくことになりましたので、よろしく願いいたします。

まず今期の財務部は、前期総務部長を1期務められ、財務部長2期の経験者である原田英樹部長を筆頭に、前期から財務部理事にて活躍の木下修治理事の二人です。原田英樹部長は理事を4期務められており長年活躍されておられますので、この度も活躍していただくと確信しております。

続いて広報部は前期広報部理事として活躍された荒川猛理事が広報部長に就任され、2期業務部長として活躍された大下竜司理事と同じく前期業務部理事にて活躍された阿川哲雄理事の二人を業務部からコンバートしていただきました。荒川猛部長は初めての部長ですが非常に優秀なので十分に力を発揮していただけたと思いますし、経験豊かな部員の活躍も期待できます。

財務部の主な事業としては予算の執行、予算内容の検討がございます。会の資産を把握し、あらゆる角度からの検証、検討を行い、支出の削減に努め、スムーズな会運営が出来るようにしていきたいと思っております。併せて、調査士会館の運営、維持管理についても再度、検証検討したいと思います。又、会員数も減少しておりますので会員数推移シミュレーションの再構築を行い、10年後、20年後の山口

会の運営について検討したいと思います。

広報部の主な事業としては会報やまぐちの発行がございます。年3回の発行で本会や支部の事業報告等の情報を会員の皆様により分かりやすく伝達したいと思いますし、会報のあり方等についても検討したいと考えております。今年度からはコロナが2類から5類に引き下げられましたので、会員の皆様に様々な事業報告をお届けする事が出来ると思っております。また広報部では会報の掲載内容等を検討し、会員の皆様に役立つ情報を掲載出来ればと考えております。会員の皆様にも原稿依頼等をお願いする事があると思っておりますので、その際はご支援、ご協力の程、よろしくお願い致します。

次に土地家屋調査士の知名度アップのための広報活動を展開する事も広報部としての大きな役割であると考えています。現在、下関市で行っている高校生を対象とした出前授業や昨年度から実施されている銀行担当者向け研修会もその一役を担っております。1人でも多くの方に土地家屋調査士を知ってもらえるように広報部一丸となって活動やサポートに取り組めます。

最後に、初めての副会長ではありますが、この重責を担い、微力ではありますが乗川慎二会長を補佐し、会員の皆様のご指導ご協力を頂きながら、少しでも会務の運営のお手伝いが出来ればと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 副会長就任挨拶

副会長 白石 龍二



第80回定時総会におきまして副会長に選任されました宇部支部の白石龍二です。業務部、社会事業部を担当させていただくことになりました。

部員として安永健士部長、西村暢夫部員、吉岡英治部員、中藤敏志部員です。

私自身、本会会務から離れていましたので少し不安もありますが、業務部一丸となって会務を行ってまいりますのでどうぞよろしくをお願いいたします。

業務部の主な事業は研修です。我々の業務は多岐にわたるため、色んな法律や知識が必要となります。近年法律の改正が目まぐるしく行われており理解が追いつかない現状です。調査士業務に関係する法改正には俊敏な対応を行っていきます。会員の皆さんに役立つ研修をすべく、安永部長を中心に検討し、より良い研修会を行いたいと思いますのでご参加をお願いいたします。

また、前担当副会長の口癖である「筆界は土地家屋調査士の一丁目1番地である。我々は、筆界を明らかにする専門家である」を引き継ぎ、筆界に関する研修も行いたいと考えています。

社会事業部の主な業務は山林地図の収集及び運用です。今まで山林地図検討委員会を中心に各市町の山林地図を収集しましたが、提供いただける一部の市町でしか収集できていません。今後の予定として法務局及び県との三者で協議を行い、県内全ての市町の協力を

得て山林地図を収集できるよう努めて参ります。その集めた地図をどのように活用できるか検討していきます。また今後の課題として、山口県特有の山地番はもとより、公図内の無地番（白地、山林）の調査方法、地番の定め方などの研修が出来ればと考えています。若手の調査士さんは見たこともなく、どのように調査すればよいか分からないと言われる方が多くおられます。諸先輩方の知恵と経験を後輩調査士に引き継げればと思います。

コロナ過において、研修の方法も多様化しています。集合型、Web型、ハイブリッド型とあり、研修方法についても検討していきたいと思っています。

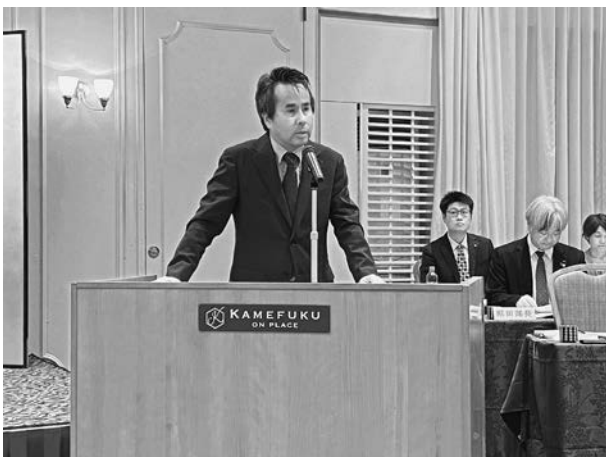
最後になりますが、山口会の発展のため他の副会長及び理事と協力して乗川会長を補佐し会務を行っていきたくと思いますので、会員の皆様のご指導、ご協力をお願いします。

# 第76回定時総会の報告

財務部長 原田英樹

第76回山口県土地家屋調査士会の定時総会を下記のとおり開催いたしました。本総会に、山口地方法務局局长をはじめ、法務局関係者の方々及び日調連会長（木戸崎常任理事が代理出席）をお招きしました。式典では、ご来賓の皆様もご臨席される中、表彰式や新入会員の挨拶が行われました。

1. 日 時 令和5年5月26日（金）  
午後2時30分～午後5時30分
2. 場 所 山口市湯田温泉四丁目5番2号  
「かめ福オンプレイス」
3. 出席者 150名（会員総数203名）  
本人出席 59名  
委任状出席 91名
4. 議 案  
第1号議案  
(1)「令和4年度一般会計収支決算報告承認の件」  
(2)「令和4年度特別会計収支決算報告承認の件」  
上記の監査報告  
第2号議案



- 令和5年度事業計画（案）審議の件  
第3号議案  
(1)「令和5年度一般会計収支予算（案）審議の件」  
(2)「令和5年度特別会計収支予算（案）審議の件」  
第4号議案  
「山口県土地家屋調査士会会則」一部改正の件  
第5号議案  
「山口県土地家屋調査士会会議規則」廃止に伴う「山口県土地家屋調査士会総会議事運営規則」新設の件  
第6号議案  
役員改選の件  
5. 議 事

議長に越智隆次会員（防府支部）、副議長に星本武志会員（下関支部）が就任し、議事の進行を行なった。

会務報告及び事業報告後、第1号議案について執行部の説明に続いて、浦井義明代表監事より監査報告の後、質疑を求めた。質問もなく、執行部の提案通り承認可決された。

第2号議案及び第3号議案については、関連する为一括上程され、執行部の説明後、質疑を求めた。会員より質問があり、執行部より回答した。その他質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

第4号議案については、特別決議に該当する旨議長が宣言し、執行部の説明後、質疑を求めたが質問はなく、特別決議の要件に則り議場に諮り、執行部の提案通り承認可決された。



第5号議案について執行部の説明後、質疑を求めたが質問はなく、執行部の提案通り承認可決された。

第6号議案については、益田正規選挙管理委員長より会長立候補者として周南支部の乗川慎二会員1名から届出があった旨の報告をした。議長は表決による選挙を行う旨を宣言した。選挙に先立ち、立候補者の乗川慎二会員が所信表明を行った。

議長が表決による選挙を行なった結果、挙手多数により乗川慎二会員が会長に選任された。

次に和田祐二役員推薦委員長より副会長候補者として、山口支部の大來博康会員、萩支部の古江直樹会員、宇部支部の白石龍二会員の3名を推薦候補者とした旨の報告があり、越智議長が候補者毎に表決による選挙を行った結果、挙手多数によりこの3名の副会長の選任が決定した。

さらに、執行部より理事、監事、予備監事、綱紀委員、予備綱紀委員の候補者について「役員等候補者」記載の全役職と候補者名を報告し、採決を行ったところ、挙手多数により同記載の通りで可決承認された。

最後に、先程の選挙にて選任された乗川新会長より、杉山浩志会員（前会長）を名誉会

長に委嘱する旨が提案され、これについては盛大な拍手にて承認された。

議長は、以上にて全議事が終了した旨を宣言し降壇した。

## 6. 表彰式等式典

山口地方法務局局長表彰者3名、日本土地家屋調査士会連合会会長表彰者3名、山口県土地家屋調査士会会長表彰者6名の会員が受賞した。

日本土地家屋調査士会連合会の感謝状が1名の会員に贈呈された。

来賓の挨拶、紹介、祝電披露、新会員の紹介が行われた。

井上哲也副会長が閉会の辞を述べ散会した。

なお、総会終了後には、5年ぶりの懇親会を行った。

岸信千世衆議院議員、江島潔参議院議員をはじめ、多数のご来賓の方々にもご臨席いただき、盛大に開催された。

余興の温泉卓球では、村岡嗣政山口県知事も飛び入りで参加して下さり、大変な盛り上がりを見せた。

以上で第76回定時総会のご報告とさせていただきます。



## 日本土地家屋調査士会連合会 第79回定時総会の報告

業務担当副会長 白石龍二

日本土地家屋調査士連合会の第80回定時総会が下記の通り開催された。山口会から代議員として乗川会長、古江副会長と私、オブザーバーとして大來副会長、杉山名誉会長が出席しました。

1. 日時 令和5年6月20日（火）  
令和5年6月21日（水）
2. 場所 東京ドームホテル
3. 議事
  - 第1号議案
    - (イ)令和4年度一般会計収入支出決算報告承認の件
    - (ロ)令和4年度特別会計収入支出決算報告承認の件
  - 第2号議案 役員等選任の件
  - 第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正（案）審議の件
  - 第4号議案 周年事業特別会計及び財政調整積立金特別会計の廃止並びに日本土地家屋調査士会連合会特別会計規程の一部改正（案）審議の件

第5号議案 令和5年度事業計画（案）審議の件

第6号議案 (イ)令和5年度一般会計収入支出予算（案）審議の件  
(ロ)令和5年度特別会計収入支出予算（案）審議の件

議事においては事前に代議員より27項目の質問・要望が提出されており、これに対する執行部の答弁や質問等が活発に交わされました。今山口会で取り組んでいる年計表の廃止も議題に上がりましたが執行部より明確な回答は得られませんでした。また、狭あい道路の解消問題や、相続土地国庫帰属制度の質問等興味深いものがありました。

議案については、すべて賛成多数で可決されました。今年は、2号議案である役員改選期であり、会長、副会長ともに選挙がありました。我が会より杉山浩志名誉会長が副会長に立候補され、見事トップ当選されました。おめでとうございます。コロナの影響もなく懇親会も開催され、有意義な2日間でした。以上簡単ではございますが連合会定時総会の報告とさせていただきます。



齋藤健法務大臣によるごあいさつ



日調連新役員のみなさま

# 中国ブロック協議会 定例総会の報告

## 日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会 第66回定例総会の報告

中国ブロック定例総会実行委員会委員長 中川秀幸

第66回日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会定例総会が山口県下関市において山口会引き受けにより下記のとおり開催された。

1. 日時 令和5年6月30日(金)  
午後2時～午後5時
2. 会場 山口県下関市竹崎町四丁目  
4番8号  
「シーモールパレス」
3. 出席者 構成員総数38名中38名
4. 議案 第1号議案  
令和4年度収支決算報告書  
承認の件  
監査報告  
第2号議案  
令和5年度事業計画(案)  
審議の件  
第3号議案  
令和5年度収支予算(案)  
審議の件  
第4号議案 役員改選の件
5. 議事  
議長に山口会の井上哲也代議員、副議長に同じく山口会の古江直樹代議員が就任し、議事の進行を行った。  
第1号議案から第4号議案については、執行部の提案通りに承認可決された。  
代議員より第1号議案の、支出の部調査研究費について詳しい説明を求める発言があり、執行部から再度詳細な説明が行われた。また、第2号、第3号議案に対しては執行部における適正な予備費についての質問が挙がり、執行部より一概に判断しかねるが、コロナ禍で予備費が増大したことが考えられるため、今後の活動状況と予備費の状況を見ながら判断していくほかないと考えるとの説明があった。  
第4号議案の役員改選の件では、中国ブロック協議会の新会長に眞田 太岡山会会長が選出された。
6. セレモニー(表彰式等)  
議事終了後、広島法務局民事行政部長沼田政行様、日調連会長 岡田潤一郎様をはじめ

数多くのご来賓の方々のご臨席を賜り盛大にセレモニーが行われた。

中国ブロック協議会会長あいさつの後、ご来賓からの祝辞を頂き、広島法務局局長表彰・中国ブロック協議会会長表彰が行われた。  
山口会からの受賞者は次の通り。

- 広島法務局局長表彰受賞者
- ・表彰規定第2条第1号 乗川慎二会員
  - ・表彰規定第2条第2号 山本良正会員
- 中国ブロック協議会会長表彰
- ・顕彰規定第4条第2号 周原 稔会員
  - ・顕彰規定第4条第3号 福田幸秀会員、西田 稔会員、渡邊英雅会員、平岡真二会員

広島法務局局長表彰を受賞された乗川慎二会員が受賞者を代表して心温まる謝辞を述べられた。

### 7. 懇親会

表彰式の終了後に懇親会を行い、オープニングセレモニーとして、小学5、6年生を中心とした八潮踊り保存会による演奏が行われた。ここ数年のコロナ禍により子供たちにとっては初めての人前での演奏とのことで、たくさんの保護者の方達がカメラ片手に見守っておられた。

その後、5年ぶりとなる温泉卓球大会を開催し、大盛況の中懇親会が終了した。

初めての下関開催となった総会であったが、多くの来賓の方々にもご出席いただき、また懇親会や余興も盛大に行うことができた。地域の子供たちや保護者の方達の笑顔に癒されたとの声もあり、コロナ明けを実感できる総会であった。

以上にて、第66回日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会定例総会の報告とさせていただきます。



## 岩国支部定時総会報告

岩国支部前支部長 周原 稔

1. 日 時 令和5年4月28日（金）  
16時00分開始
2. 会 場 岩国市福祉会館3階・第3会議室
3. 出席者 会員総数32名  
本人出席 20名  
委任状出席 12名
4. 来賓者 山口県土地家屋調査士会  
会長 杉山浩志 様
5. 議事

- 第1号議案 令和4年度事業報告の件
- 第2号議案 令和4年度収支決算報告承認の件及び監査報告

支部長より、事業計画について周南支部との合同研修会等開催したことなど説明し、石崎副支部長より収支決算報告後、河内正幸監事より会計監査に続き業務監査について報告された。

その後採決が為され、2案は賛成多数にて承認可決された。

- 第3号議案 令和5年度事業計画（案）承認の件
- 第4号議案 令和5年度収支予算（案）承認の件

支部長より、本年度における事業計画の予定等につき詳細な説明があった。

質疑応答に関して会員より質問があり、今後役員会を通じて検討していく旨支部長が回答した。

その後採決が為され、2案は賛成多数にて承認可決された。

- 第5号議案 岩国支部規則一部改正の件
- 支部長よりまず提案理由の説明があり、改正点については逐一通読し詳細な説明があった。幾つか質問が出たが、支部長に一任することで一致した。

その後、特別決議に従い採決が為され、賛成多数にて承認可決された。

- 第6号議案 役員改選の件

執行部より新役員（案）が提示され、賛成多数にて承認可決された。

2年間の総括においては、令和3年度の役員会・研修会はほぼ全てWEB方式にて開催し令和4年度には前述した合同研修会を10数年ぶりに開催できたこと等新執行部にはいいバトン渡しができたと感じております。

関係各位のご協力により全日程を無事終了することができました。



総会后、懇親会においては去年の倍にあたる13名が参加され、大いに飲み！大いに語る！岩国支部独特の晩餐会になりました。

終わりに来賓として出席された杉山会長及び支部役員並びに出席された各支部会員の皆様大変お疲れ様でした。

# 周南支部定時総会報告

周南支部理事 濱田裕治

日 時 令和5年5月12日（金）  
午後1時30分  
場 所 周南シビック交流センター会議室  
出席者 会員総数 36名  
本人出席 10名  
委任状出席 21名

令和5年度の周南支部定時総会が開催されました。

今年度も新型コロナウイルスの影響を考慮し、席の間隔を空けマスク着用の上、来賓もお招きせず執り行われました。

議長は林弘会員に選任され、下記議案を審議し、原案通り承認可決されました。

## 議 事

- 第1号議案 令和4年度事業並びに収支決算報告の件
- 第2号議案 令和5年度事業並びに収支予算決定の件
- 第3号議案 役員推薦委員任期満了について改選の件

新型コロナウイルスも5月8日に5類感染症へ引き下げられ、徐々にではありますが、マスクをしていない一般の方も増えている気がします。

永瀬支部長からも今後は集合研修や懇親会の開催も行えるのではとの言葉もあり、周南支部の定時総会は閉会しました。



# 防府支部定時総会報告

防府支部支部長 山根良吾

日時 令和5年4月22日(土)  
午後5時00分から5時45分まで  
会場 いちはな 2階 洋室  
出席者 会員総数15名、出席会員数13名、  
委任状出席数2名  
来賓者 山口県土地家屋調査士会  
会長 杉山浩志 様

昨年までの3年間は新型コロナウイルスの感染対策として、総会会場への出席は役員のみを推奨とし、他会員は委任状出席を呼び掛けていましたが、今年からはコロナも感染症5類に移行されることを見越して、コロナ禍前の形式にて開催することになりました。

杉山会長もお越しくださり、祝辞をいただき、コロナ禍が明けたことを実感できた次第です。

阿川哲雄会員が司会進行役を務められ、議長 吉村憲和会員の進行にて、以下の議案について審議が行われました。

## 議事

- 第一号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算承認の件及び監査報告
- 第二号議案 令和5年度事業計画案並びに収支予算案承認の件
- 第三号議案 令和4年度・令和5年度 支部役員、本部役員推薦委員、予備役員推薦委員各1名の選出の件

第一号議案は、事業報告と合わせてコロナ

禍で支部活動も制限が続き、思うように活動実績が残せなかった事情などの説明もあり、表示登記の日相談会について相談内容を尋ねる質問等が出席会員よりありました。挙手多数で承認されました。

第二号議案は、(コロナも第五類に変更されることから)支部研修会の活性化、本会親睦会を防府支部にて受け持つことについての予算について説明があり、挙手多数で承認されました。

第三号議案も挙手多数で承認されました。

吉村議長の議事終了のご挨拶後、最後に新支部長となった私(山根良吾)からご挨拶の場をいただきました。

久しぶりの集合形式での定時総会となりましたが、結果的にはスムーズな進行により滞りなく終了しました。また審議の中でも積極的な意見の交換がなされ、支部会員の皆様が3年ぶりとなる集合形式の総会に参加されることを楽しみにしておられたことがひしひしと伝わってきました。

引き続きの懇親会も総会後に行うこと自体3年ぶりということもあり、大いに盛り上がりました。会員同士、忌憚なく意見を交換できる場はやはり大切と感じた次第です。普段の何気ない業務の疑問から雑談まで各席歓談が絶えず笑顔多き会になりました。

終わりに来賓として出席いただいた杉山会長をはじめ、ご準備頂いた支部役員の皆様、出席された支部会員の皆様、お疲れ様でした。



# 山口支部定時総会報告

山口支部理事 大森淳一

日時 令和5年5月11日（木）午後4時  
 場所 山口市惣太夫町2番2号  
 山口県土地家屋調査士会館 2階会議室  
 出席者 本人出席 21名  
 委任状による出席 6名  
 出席会員合計（議決権数）  
 27名（会員総数 33名）

石川慎副支部長が司会を担当し総会が進められました。益田正規支部長の挨拶に始まり、杉山浩志会長より祝辞をいただきました。そして、政治連盟の大來博康会計責任者より井上哲也会長の祝辞を代読していただいた後、原田英樹会員が議長に選任され議事に入りました。

第1号議案「令和4年度事業報告並びに収支決算監査報告及び承認の件」

事業報告を益田正規支部長、収支決算報告を渡邊英雅理事が説明し、岩脇薫監事から監査報告があり、挙手多数により承認されました。

第2号議案「山口県土地家屋調査士会山口支部役員選任の件」

益田正規支部長より説明があり、役員全員の留任が挙手多数により承認されました。

第3号議案「山口県土地家屋調査士会本部役員選任の件」

益田正規支部長から、本部理事に原田英樹会員、吉岡英治会員、本部綱紀委員に平岡真二会員、本部予備綱紀委員に三崎友紀会員、本部監事に青木正治会員を候補者とする説明があり、挙手多数にて承認されました。

第4号議案「令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認の件」

事業計画を益田正規支部長より、収支予算を渡邊英雅理事より説明があり、挙手多数にて承認されました。

第5号議案「山口県土地家屋調査士会山口支部規則変更の件」

益田正規支部長より、変更の趣旨は緊急事態宣言の発令など集合形式での総会の開催が困難となった場合に、書面やインターネットを利用したオンラインでの開催・決議を可能とする条項の新設を主とした全体の見直しである説明がありました。挙手多数により承認されました。

総会終了後に湯田温泉にて懇親会を行いました。杉山浩志会長にもご参加いただき、実のある懇親会となりました。コロナの時期には出来なかったもので、収束することを願いたいものです。以上で報告を終わります。



# 萩支部定時総会報告

萩支部前支部長 古江直樹

日時：令和5年5月10日（水）  
場所：大谷山荘  
出席会員数：8名（支部会員総数8名）

萩支部では4年振りに支部会員全員出席のもと支部総会を大谷山荘にて開催いたしました。

来賓である杉山会長より祝辞を頂き対面により開催できた事は大変喜ばしい事であり、平常を取り戻したと実感いたしました。

支部総会は終始和やかな雰囲気のもと議事進行を行う事ができました。

議案は次の通りであります。

- 第1号議案 令和4年度事業報告、収支決算報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度事業計画（案）、収支予算（案）承認の件
- 第3号議案 役員改選の件

いずれの議案も支部会員全員の承認をもって可決されました。

総会終了後は萩支部恒例の大谷山荘の大浴場にて入浴を済ませ懇親会を同会場にて行いました。

支部長を1期2年の短い期間ではありましたが支部全員の協力のお陰で無事終える事ができました。萩支部は少人数の為、支部会員全員で協力しないと成り立ちません。

次年度も萩支部全員で協力し合い同様の総会が出来る事を切に願い報告といたします。





# 宇部支部定時総会報告

宇部支部副支部長 村田 淳

日時 令和5年5月12日（金）  
午後5時開会

場所 国際ホテル宇部 西館2階  
翡翠の間

人数 会員数35名 本人出席22名  
委任状出席11名

来賓者 山口地方法務局宇部支局 支局長  
尾中芳孝 様  
山口県土地家屋調査士会 会長  
杉山浩志 様

## 議案の内容

第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支  
決算報告承認の件、監査報告

第2号議案 令和5年度事業計画並びに収支  
決算案審議の件

第3号議案 令和5年度事支部役員改選の件

## 第4号議案 役員手当改定の件

総会は木下修治会員の司会により進行し、まず物故者への黙祷が行われ、続いて若林支部長の挨拶、その後会員表彰が行われました。

来賓としてされた尾中芳孝宇部支局長と杉山浩志会長ご両人からは、ご祝辞をいただきました。

それから、前年度は3名の入会者があり紹介がなされました。

議事では、西村暢夫会員が議長に選任されて議案を審議したところ、すべて賛成多数で可決されました。

総会の終了後は、同じ会場で懇親会が賑やかに開催されました。会員同士が交流し、親睦を深める場として、笑顔と歓声が絶えませんでした。



# 下関支部定時総会報告

下関支部理事 中村将二

令和5年5月20日（土）午後5時より、下関市竹崎町四丁目4番8号のシーモールパレスにて下関支部定時総会が開催されました。下関支部会員総数44名の内、出席会員数29名、委任状出席11名となり、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和された後の最初の支部総会となったこともあってか、下関支部の会員の方々については半数以上の会場への出席を頂き、また、来賓として本会より杉山浩志会長のご出席を頂きました。

- 第1号議案 令和4年度事業報告・収支決算報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度事業計画案・収支予算案承認の件
- 第3号議案 役員任期満了による改選の件

各議案は滞りなく可決され、平穩無事に閉会を迎えることができました。これに伴い、昨年引き続き星本支部長の体制の下、新年度の支部運営を行っていくこととなりました。

閉会後は司法書士会と合同での懇親会が開催され、実に3年ぶりとなる行動制限のない懇親会が賑やかに行われたのではないかと思います。



## 支部だより

## 令和5年度 第1回萩支部研修会の報告

萩支部企画委員 上村正洋

日時 令和5年6月16日（金）  
16:00～17:30

場所 サンライフ萩  
教養文化室3

## 研修内容

全国の登記所備付地図がG空間情報センターで無償公開されました。このデータを測量CADで利用可能なSIMAデータに変換するソフトウェアに関する研修

講師 株式会社マツキ

代表取締役 松木賢一

G・ASKOWM 代表 川迫正夫

令和5年1月23日から全国の登記所備付地図の電子データ（不動産登記法第14条第1項及び第4項に規定する地図及び地図に準ずる図面に係る電子データ）をG空間情報センターを通して無償で一般公開する事が行われたのを受け、一早く萩支部としてその情報を土地家屋調査士業務に取り入れていきたいと思い、令和5年度の第1回萩支部研修会として萩支部会員6名・補助者4名・調査士試験合格者1名の参加により行われました。

これまでは、法務省が有する地図データは、法務局で写しの交付を受ける方法やインターネットで登記情報提供サービスによりPDFデータの閲覧する方法でしかありませんでしたが、新たに加工可能なデータとしてG空間

情報センターに地図データが一般公開される事によって、法務省は情報効果により新たな経済効果や社会生活への好影響をもたらす事を期待されています。

しかし公開のデータは地図XMLであり無償で変換できるコンバーターは有るのですがそれだけでは土地家屋調査士業務の実用的に使用するには難しく、より効率的に利用できる様に萩支部会員である三好一敏会員から開発メーカーに提案されていたソフトが完成しましたので今回の研修に至りました。

今回の講師として御招きした松木賢一様は、G空間情報センター公開の法務省備付地図データを活用する為のソフト開発者であるので、研修内容としては実際にソフトを使用してKMLデータによりGoogleEarthに重ね図として取込む方法や、SIMAデータに変換して座標によりCAD上で図面作成まで行う作業を各自が持込んだパソコンにより実際に使用体験させて頂いたので、今回の研修によって今後の調査士業務にも情報公開された地図データをいろいろな利用方法で使用していいのではないかと思います。

お忙しい中にも関わらず、講師を担当頂いた松木賢一様及び川迫正夫様には心より感謝申し上げます。参加された皆様お疲れさまでした。



# 令和5年度 第1回下関支部研修会の報告

下関支部企画委員 中藤敏志

日時 令和5年8月3日(木)  
午後6時30分～午後7時30分  
場所 下関市立川中公民館 第5研修室  
内容 基礎から学ぶマネーセミナー  
講師 アクサ生命保険株式会社 ファイナ  
ンシャルプランアドバイザー

上田裕介

第1回支部研修としてアクサ生命保険株式会社 ファイナンシャルプランアドバイザー 上田裕介氏をお招きして、マネーセミナーの講習会を開催して頂きました。

今後の世界人口の推移や日本の人口減少及び高齢化社会の到来、インフレの推移による実質的な資産の目減り、そしてそれらに備えるための資産形成の基礎等を講習していただきました。



研修の中ではNISAやiDeCo、変額保険を活用した資産形成等の投資についての説明、それぞれのメリットやデメリットの詳細を説明していただきました。

資産運用は老後に向けた資産形成のみならず、もしもの時の病気に備えるための保証、子供たちの教育資金、住宅購入資金、果ては死亡時の家族への遺産など、ライフプランまでも含めて考えて行く必要があります、対応を今後考えて行かねばならないと思いました。

2019年に金融庁の試算により老後資金2000



万円が不足するといった話がありましたが、その試算が算出された頃と比較しても、最近の、特にロシアによるウクライナ侵攻以降の急激なインフレなどによって、日々の生活においても負担が増えている事を感じる事が多くなっています。長くデフレが続く日本では、資産の目減りというのは今まであまり実感が無かったのですが、現在の社会情勢を考えると看過しえない事象であると思います。

今回の研修の内容は、我々全員に必ず訪れる老後を考える良い機会になったのではないかと思います。今後の人生設計の為に、今回の研修を生かすことができるように心掛けておと思っています。

最後に上田裕介先生には大変わかりやすい講義をしていただき、とても充実した研修を受ける事が出来ました。ありがとうございました。



# 杭の日「無料相談会」報告

## 杭の日「無料相談会」開催場所・件数

日時	場所	件数
9月1日(金) 10:00～15:00	山口地方法務局周南支局 3階 会議室 周南市周陽二丁目8番33号	8
9月2日(土) 9:00～15:00	カリヨン203 ブランホール 防府市栄町一丁目9番6号	3
9月1日(金) 9:00～15:00	山口県土地家屋調査士会館 1階ロビー 山口市惣太夫町2番2号	4
8月27日(日) 10:00～15:00	フジグラン宇部 1階専門店街通路(靴のバリー前付近) 宇部市明神町三丁目1番1号	10
9月1日(金) 9:00～15:00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	2
合計		27

## 周南会場

周南支部理事 山下裕司

日 時 令和5年9月1日（金）  
午前10時から午後3時  
場 所 山口地方法務局周南支局  
3階会議室  
相談員 4名  
相談件数 8件

山口地方法務局周南支局3階会議室にて杭の日無料相談会を開催しました。

今年の相談件数は8件でした。

来場者の方は広報紙で、杭の日の無料相談会を知ったという方が多かったようで、午前中は、順番待ちの相談者の方があるくらいでした。

午後からも相談者はありましたが、午前ほ

どお待たせすることはなく、スムーズに対応できたように思いました。

相談の内容については、割愛させていただきますが、建物の滅失登記に関する相談や、土地の測量に関する相談、地目の変更に関する相談など、様々でした。

相談内容の内訳については、土地に関する相談が6件、建物に関する相談が2件という内訳でした。

例年にくらべて来場者が多かったようでしたが、会員同士協力して今年の杭の日無料相談会が終了しました。



## 防府会場

防府支部支部長 山根良吾

日 時 令和5年9月2日（土）  
午前9時～午後3時  
場 所 カリヨン203 ブランホール  
相 談 員 8名（午前4名、午後4名）  
相談件数 3件

防府会場は例年と同じ会場が確保できなかったため、新しい会場を確保し、告知を行いました。

今回は相談件数を今までよりも増やすべく、なるべく一般の方にも何の相談会か分かりやすくなるよう広告を作成し、ローカル紙にも今までより大きい広告枠を確保し、当日を迎えましたが、結論からいうと相談件数は合計3件で例年と大差ない相談件数となり、件数の上乗せは果たせませんでした。

### 相談内容

- ・隣地の工事が相談者の立会無く行われたため、不満があり、隣地の工事に関係された土地家屋調査士に立会をして欲しい。

- ・終活として、不動産の処分方法についてアドバイスが欲しい
  - ・農地転用して建築した自宅がもうすぐ完成するが、地目変更登記を自分でしないといけないのか。
- といったものでした。

それぞれの相談に対し、担当者は適切かつ答えられる範囲で具体的に回答され、相談者は概ね満足されたようでした。

今回は今までと同じ会場を借りられなかったということもありましたが、ローカル紙の広告の仕方だけで、相談者数を増やすことも難しいと実感しました。

とはいえ、相談者のお一人からは「こういった相談会が定期的にあるのは心強いです」とのお言葉もいただき、一人でも困っている人の助けになるならば、相談会を開催する意義はあると信じ、今後も広報活動を工夫しつつ、続けていきたいと思えます。



# 山口会場

山口支部 松永匡史

日 時 令和5年9月1日(金)  
午前9時から 午後3時まで  
場 所 山口県土地家屋調査士会館  
1階ロビー  
相 談 員 2名(藤野洋一会員、松永匡史会員)  
相談件数 午前3件 午後1件

当日は曇天模様で10時半頃まで誰も来られない状況が続き、心配していたところに、最初の相談者さんが自転車に乗って来場されました。私が初めてだったこともあり、藤野先生の補助をしながら一人目を対応しました。こちらは境界についてのご相談で、すでに亡くなられている先代同士で取り決めた内容が(境界に関する念書が残っている)今の当事者に引き継がれていないため、境界について見解の相違があるといった内容でした。

2件目は土地を購入し家を建てたいとのことと境界をはっきりさせたいが、隣接者が友好的でない雰囲気なのでどうしたらよいかの相談でした。調査士業務の範囲、弁護士への相談も視野に話をしました。

3件目は田んぼの中の一軒家に住まれている方で、強風を防ぐためのブロックを境界沿

いにつきたいとのご相談でした。こちらは藤野先生が調査士に頼んで現地を復元してもらってくださいということで対応されました。

午後は、荒れた農地の地目を変更したいと方が来所されました。ご高齢なので農業を続けることができず後継者もいないためにこのような状況になったとのこと、人口減少、それに伴う後継者問題を改めて実感することとなりました。

相談者さんはまったく興味なく取得(相続してしまった)された方から、積極的に情報を収集されて不動産を取得されている方までおられ、土地に関する知識量や、モチベーションが大きく違いました。土地家屋調査士としてそのような方々のご相談にのり、問題を解決していくためにはさらなるコミュニケーション能力の向上が必要だと痛感しました。相談者さんの帰られる姿を見て、勝手ながら概ね満足していただけた相談会になったのではないかと考えております。また、自分にとっても大変勉強になった相談会でした。





# 宇部会場

宇部支部支部長 長畑 宏

日 時 令和5年8月27日（日）  
午前10：00～午後3：00  
場 所 フジグラン宇部1階  
靴のパリー前通路  
相 談 員 午前4名・午後4名  
相 談 件 数 午前 6名 午後 4名  
計10名

令和5年8月27日 日曜日、宇部支部はフジグラン宇部1階の特設会場で「杭の日」無料相談会を実施いたしました。

夏休み最後の週末で客足がどんなものなのかとみておりましたが、昔ほどの賑やかさはなかったもののそれなりの人が買い物を楽しんでいるようにはみえました。

新年度新体制ではじめての行事ということもあり、相談者がどの程度来ていただけるのか気になっていましたが、会場設営中の9時45分には一人目の相談者が来られ、その後立て続けに2名、午後も3時を過ぎ会場撤収

の最中に最後の相談者が見えられ、撤収した旗を片手に立ち話となりましたが合計10名の相談者があり些か安心をしました。

内容的には セットバック 固定資産税 抵当権がついている土地の購入、相続した未登記建物の表題登記及び取り壊し、赤線の払い下げ、など多岐にわたるものでありました。感想としては、今回相談件数は多かったものの、他者と揉めているというような深刻なものはありませんでした。

今回も例年と同じ場所での相談会で場所の問題はないと考えていますが、買い物客の雑踏のなか、最近はパーテーションの貸し出しがないために見晴らしが良すぎて、それが良いかどうか、相談表の記録には、通りすがりに寄ったという方が多かったことを踏まえ次回に繋げていければと考えております。



## 下関会場

下関支部理事 阿部隆昌

日 時 令和5年9月1日（金）  
午前9時から午後3時まで  
場 所 下関市役所1階ロビー  
相談員 午前 2名 午後 2名  
相談者 午前 1名 午後 1名

下関支部では9月1日（金）の「杭の日」の無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

午前の相談件数は1件。午後の相談件数は1件でした。

今回も無料相談会開催を戸別配布型のフリーペーパーにて掲載、広告をしたが、期待していたほど効果を得られませんでした。無料相談会のPR方法について検討する必要性を感じました。

私は午前を担当し相談者が1名いました。

しかし相談内容は不動産の表示に関する相談ではなく、相続に関する相談でしたので、土地家屋調査士が相続には専門外であること、司法書士等に相談することを伝え相談終了となりました。

市役所には来庁者がたくさん居たこともあって、相談自体は少なかったですが、無料相談会の看板等を見て行く人が多くいました。また土地家屋調査士という士業を始めて知った方から、土地家屋調査士がどのような仕事をする職業なのかとの質問を受けました。

これからも無料相談会に参加して、より多くの方に土地家屋調査士業務を知っていただくと同時に、土地家屋調査士として市民の皆様の表示に関する登記や、境界に関する悩みを解決できる一助のお役に立ちたいと思います。



# 山口法律関連士業 ネットワーク

## 山口法律関連士業ネットワーク定期大会報告

広報部長 荒川 猛

令和5年度山口法律関連士業ネットワーク定期大会、講演会が中国税理士会山口県支部連合会の引き受けにより下記の通り開催されました。山口県土地家屋調査士会から乗川会長、大來副会長、白石副会長、古江副会長、原田常任理事、山根センター長と私が出席しました。

開催日時 令和5年8月29日（火）

午後3時開催

開催場所 山口グランドホテル、山口市小郡黄金町1-1

講演会 テーマ：『インボイス制度と電子帳簿保存法』

講師1：高木幸則氏（広島国税局消費税課補佐）- インボイス制度について

講師2：長嶺貴則氏（広島国税局課税総括課課長補佐）- 電子帳簿保存法について

定期大会 議事

- 1、令和4年度事業報告及び決算報告
- 2、令和4年度監査報告
- 3、令和5年度事業計画及び収支予算書報告

講演会では、高木幸則氏によるインボイス制度と、長嶺貴則氏による電子帳簿保存法に関する詳細な講義が行われ、参加者は多くの有益な情報を得ることができました。定期大会では、中国税理士会山口県支部連合会会長の齊藤勲様からのご挨拶がありました。続いて調査士会の乗川会長から開会の辞があり、議事がスムーズに進みました。そして調査士会の荒川広報部長が閉会の辞を行い、無事に定期大会が終了しました。懇親会では調査士会の古江副会長が乾杯の挨拶を行い、多くの参加者が交流し有意義な時間を過ごしました。

最後に、当番会として運営して頂きました中国税理士会山口県支部連合会の皆様、士業ネットワークの理事の皆様、定期大会の運営、準備大変お疲れ様でした。令和6年度の当番会は調査士会のため、今から身の引き締まる思いです。しっかりと引継ぎができるよう努力していきたいと思っております。



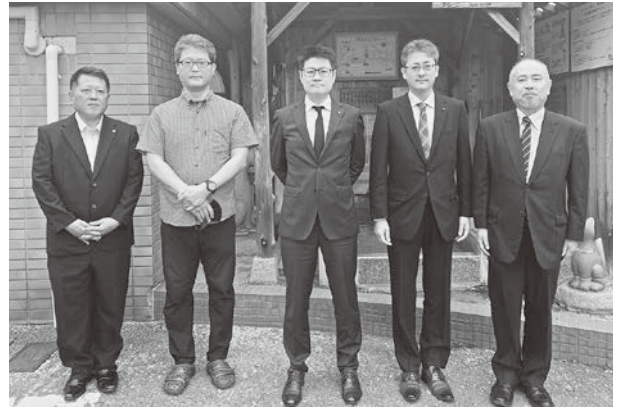
# 各部紹介

## 総務部

前期は財務部長として、会員の皆様には大変お世話になりました。今期は総務部長を務めさせていただくことになりました。会則規則等の整備や見直し、相談苦情等への対応とその役割は多岐にわたる総務部ではありますが、大來副会長のもと、前期からの引き続きとなる西田理事、新しく理事となられた上村理事と共に運営をして参ります。

2年間どうぞよろしくお願ひいたします。

(中川部長より)



左から 上村正洋部員、西田泰則部員、中川秀幸部長、大來博康副会長、乗川慎二会長

## 財務部

総務部として1期お世話になりましたが、今期から再度財務部長をさせていただくことになりました原田です。各事業において計画的で優先性・効率性に配慮した執行がなされるよう各部と連携し運営して参ります。特に、今後会員数の減少に伴う会費収入減が予想されるため、それに対応する会務運営を検討して参ります。古江財務担当副会長はじめ木下修治理事の強力メンバーに加え、事務局の方々のサポートを仰ぎながら、会務を進めて参ります。2年間よろしくお願ひいたします。

(原田部長より)



左から 木下修治部員、乗川慎二会長、古江直樹副会長、原田英樹部長

## 業務部・社会事業部

今期から業務部・社会事業部の部長をさせていただく事になりました安永です。

前期からの業務部・社会事業部のメンバーは私一人となり、今期から部長として身の引き締まる思いと不安が交錯しています。

今後は状況に応じて集合形式、ウェブ形式で研修会を行えたらと思います。

白石副会長のもと、吉岡理事、西村理事、中藤理事と事務局の方々と協力して会員の皆さんの為になる研修会、情報発信が出来ればと思います。

2年間よろしくお願ひ致します。

(安永部長より)



左から 乗川慎二会長、白石龍二副会長、中藤敏志部員、安永健士部長、吉岡英治部員、西村暢夫部員

広 報 部

この度、広報部長に就任いたしました荒川猛と申します。

広報部では会報やまぐちの編集作業を中心に、銀行向けガイダンスの開催や仕事魅力発信フェアへの出展など、多角的な広報活動に努めてまいります。古江広報担当副会長のもとで、大下理事、阿川理事と協力しながら、より質の高い広報活動を実現していくために努力してまいります。

最後に、最近の流行のChat GPTに注目しています。興味のある方は、どうぞお声がけください。

(荒川部長より)



左から 大下竜司部員、阿川哲雄部員、荒川猛部長、古江直樹副会長、乗川慎二会長

境界問題解決支援センターやまぐち

今期からセンター長をさせて頂くこととなりました山根です。

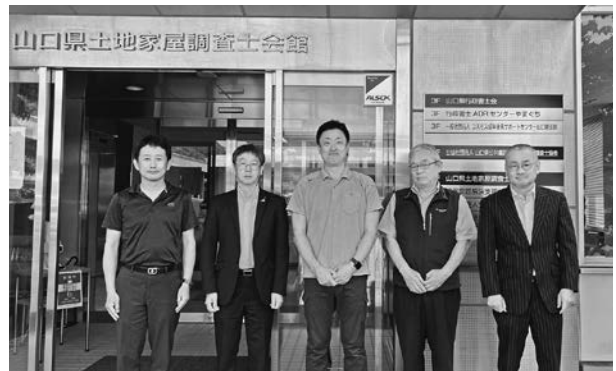
「そうだ！センターやまぐちがあるじゃないか。」と最初に思い出してもらうことを目標にセンター長に就任しました。

もし、受託業務や相談で困った案件に当たった場合、すぐに裁判所を利用するのではなく、当事者双方の話し合いで解決に至ってほしいと思われたことはありませんか。

センターやまぐちは相隣関係も扱えます。法的な助言を受けるため弁護士と調査士による相談が出来ます。調停では当事者双方がより良い関係になるよう解決のお手伝いをします。偶数月に1回、法務局・弁護士会・調査士会の三者合同による無料相談会「境界問題相談所」も開設しています。

困ったなと思われたら、センターやまぐちにご相談下さい。

(山根センター長より)



左から 越智隆次運営委員、大田浩治副センター長、山根克彦センター長、浦井義明運営委員、林弘運営委員

### 財産管理人支援センター

財産管理人支援センターは、令和5年3月23日に、山口地方・山口家庭裁判所へ財産管理人候補者名簿を提出いたしました。

民法等の一部改正により、本年4月1日から新しい管理制度が開始され、管理の単位が「人」から「物」へとなり、その範囲も特定の不動産のみ対象とすることが可能となりました。日常業務で遭遇する問題の解決に向け、関係機関との連携を深め、研修を行い、皆さんの業務が円滑に進んでいく方向を目指して活動しておりますので、会員各位の温かいご協力ご支援をお願いいたします。

(大來委員長より)



左から 山根克彦副委員長、大來博康委員長、  
乗川慎二会長、篠田智昭委員

### 山林地図検討委員会

私たちは地図の専門家として、平成24年より山口県内に現存する山林絵図の収集（PDF化）及び資料の整理（Google earthとの融合）、を進め、これまで約57,000枚の山林絵図を収集、データ化し、会員の皆様方に情報を提供しております。然しながら、山林絵図は、亡失しているものも多く、市町へお願いしても提供して頂けない状況にあります。

そこで、昨年度より、法務局との合同プロジェクトの創設に向け準備をしておりましたが、令和5年7月8日に法務局と協議会を持ち、山口県内全ての地図を収集に向け動いてゆくことが決まりました。詳細についてはこれからですが、我々の目標に少しでも近づいてゆけるように活動して参ります。その際には、会員の皆様方にもご協力をお願い致しますが、宜しく願い致します。

(井上委員長より)



左から 白石龍二委員、井上哲也委員長、古江直樹委員、  
渡邊英雅副委員長

## 特集 杉山浩志先生

# 日本土地家屋調査士会連合会副会長就任インタビュー

日時：令和5年7月24日（月）

場所：山口県土地家屋調査士会事務所

広報部長 荒川 猛

令和5年6月21日（水）日本土地家屋調査士会連合会の第80回定時総会において、山口会名誉会長の杉山浩志先生が日本土地家屋調査士会連合会副会長選挙に立候補し当選されましたので、いつもの事務所紹介のページを変更し、杉山浩志先生へのインタビューという形式で特集させていただきました。



### 1. はじめに

荒川 改めまして日本土地家屋調査士会連合会（以下日調連）副会長ご就任おめでとうございます。今日はいつもの事務所紹介のページを特別企画として、杉山浩志先生にいろいろと質問させて頂こうと思います。途中、役職の名称がコロコロと変わりますので、今日のインタビューでは、私の方から杉山さんと呼ばせてもらいますのでご了承ください。

杉山 ハイハイ、なんと呼んでもらっても結構ですよ。ヒロシとかでもOKよ！

荒川 いやいや、ヒロシとか呼べないですよー。早速ですが事務所紹介のインタビューの方を先にざっくりと紹介していきたいと思います。改めてですね、お名前と登録年月日などの情報を……

杉山 そこからやるの？（笑）

荒川 ……いえ、これはこちらで役職の歴などを一覧にしておきます。

（末尾一覧参照）

### 2. 事務所紹介

荒川 改めて質問します、家族構成は？あとペットとか？

杉山 配偶者一名（奥様は山口県行政書士会会長の杉山久美子様）、ペットはいないねー。うちの妻は犬が好きだから、いつか落ち着いたら犬を飼いたいけど……自分の年齢と犬の年齢の問題があるから、それを考えるとなかなか飼えないかなって思ってるよ。

荒川 そこまで考えてペット飼うのですか？

杉山 僕たちに子供がないから、こっちが先に死んだら残されたペットがかわいそうやしね、なんかそういうことまで考えちゃうよねー。

荒川 （笑）なるほどー、それじゃー事務所所在地は岩国の錦町の方ですけども、あの辺って、最近どんなですか。

杉山 もう過疎化がだんだん進んできているから、僕のテリトリー的には錦、美川、本郷、美和それから島根県の吉賀町とかだけど、みんなね、どんどん人口が減ってきてる所なんで、一般事件的にはやっぱりかなり減ってきているかなー。開業当初は割と何か大型の案件なんかもやってきたから、特に携帯電話のアンテナ鉄塔の用地買収のときには県内を結構やらせてもらったよ。

荒川 自分は杉山さんが山の中で測量するイメージが全くないです。（笑）

杉山 鉄塔敷地の最初のとっかかりは吉賀町なんだけどね、山の頂上に鉄塔を建てるという仕事を某携帯電話会社からあって、そこで僕がやったときに、すごい発注業者から可愛がってもらって、広島も結構行ったかなー。

歳は40くらいだったと思う。

荒川 土地家屋調査士会の登録が平成8年ですから……開業当初は35歳くらいですか。

杉山 そうだねー、だから大学出て土木建設業の方へ就職して10年くらい建設会社におったわけね。高速道路の現場ばかり。九州の横断道（現大分自動車道）とか、広島浜田線や山陽自動車道の欽明路トンネル、三原、あと、岡山横断道の高梁の方へも行ったなー。でも、応援で行った岡山の日生の港の仕事が一番楽しかったかな（笑）。

荒川 それから試験に合格して、土地家屋調査士を開業してからですが、一般業務で杉山さんが一番印象に残ってることって何でしたか？

杉山 それは良いことも悪いこともあったけど……やっぱり一番印象に残っている事は悪い事やね。開業してすぐの頃かなー、所有者が二人の共有地の分筆で片方の方から依頼を受けて現地に入ったんよんね。当然にもう片方の人にも承諾を取らないといけないんだけど、その方と中々連絡が取れなくて、それでも急ぐから、もう一人には自分から連絡しとくから大丈夫だよという依頼者の言葉を信じて、それなら基準点だけは回しとこうかと、山の中だったんだけど苦労してトラバース測量をしたわけ、そして、ようやく僕の方から連絡が取れて、実はもう現場に入って測量やらせてもらってますよっ、基準となる点の測量も現地に入組んでますって言ったら……勝手に入るんか！って怒られて。いやいや共有者の方には承諾を取ったんですけど……。聞いてないでしょうか……。知らん！ワシは承諾してないじゃないか！！……っていうパターン。ごもっともでございますって言って……。結局、測量した杭は全部抜け！と言われ……。

荒川 えー、それはつらい経験ですねー。

杉山 結局、後から知った事だけど、共有者同士が仲悪かったって事だったみたい。

共有であろうとなかろうと確信取れない限りは、やっぱり測量したら駄目だねー。一番の思い出って普通のうまくいっただ業務もたくさんあったけど、そんなことよりも最初の頃の失敗、これがやっぱり印象に残るね。



奥様とツーショット

### 3. 日調連副会長立候補にむけて

荒川 山口会の会長退任なさってからの話も聞いていきたいと思います。山口会の会長職を、退任なさったのが日調連の副会長選挙があったからでしたが……

杉山 いや、そこはそうじゃないよ。選挙のために退任したわけではないよ。その2年前から退任するつもりだった。本当は2期4年でやめようかなって、最初のころはそう思ってたね。ただ周りの人が2期で辞めちゃ駄目よ。3期はやらないとって言うてくれた方も多かったし、僕も何となくまだ途中の案件があったから3期やりましょうということでもこまでは自分の意思でやってたんでね。でも4期はやっちゃいけないだろうっていうのがあって、変わらなくちゃいけないと思って当時の副会長の人たちにも、いつでもね、チェンジするなら言うてくれと話はしていた。ただね、僕は条件として、僕が嫌いなのは、自分は会長したくないんだけど、みんなが言うから会長やりますよっていうのは嫌だから、自らやりますよって言うてくれとお願いした。『やる』というその2文字を言うてくれれば、いつでも代わりますと、若い人にどんどん変わってやるべきだと僕は思っていたからね。

荒川 いやー、ちょっと耳が痛い。僕はちょっと若干そういうところがあります。まだ自分には実力ないんで、常任理事とか部長とか……任命されたから頑張ろうって感じなので。

杉山 やっぱ会長であれば腹をくくらないけんことがいっぱいあるわけですよ。だから、



僕は『やる』という2文字だけ言ってくれればいい。そうやって変わっていかないと、どうしても会長権限がある程度強いからね、僕が右を向こうじゃないかって言ったらみんなが一生懸命右を向く努力をしてくれるわけ……、いやいや、左だろうっていう事をなかなか言ってもらえないようになるわけ。それはいいことじゃないんで。そう思っていたけど、誰も『やる』と言ってくれないまま、そのうちにコロナが始まったの。逆に今度は変わっていきいくなくなって、コロナ禍では腹をくくらないといけない場面がいっぱいあるからね。例えば総会でも、規則や会則にはないけども集合じゃなくていいんだとか、それはやっぱりそれまでの6年間の会長職の経験があるから言えるのであって、それをいきなり会長なった人にやれていうのは酷だと思ったから。最終的に4期の8年をすることになった。

荒川 会長職の時の一番印象に残った苦労話は？

杉山 それはね……やっぱり全部やね。(笑)

荒川 (笑) いや、僕はひょうひょうと何でもやってのける会長だという印象なので、何でもパッと決めてすごいなって。

杉山 そんなことはないよー。一つ一つがやっぱり全部いろいろ考えたし、役員の人たちのことや事務局のこともやっぱり考えていたし、絶対僕はやるんだって言っちゃうと、やる方向に行くしね、本当はやりたいことがまだ他にもいろいろあったけど、さすがに全部はできなかつたりしてるけどね。ただ思うのは、僕は8年間をどう思うかって言ったら役

員がみんなよかったね。やっぱりそれが一番。その中でも優れてるのは僕は全国どこに行っても言うけど、うちの事務局は日本で一番だよって言う。伊藤さん、森下さんは本当にすごい。本当に、事務局の二人に支えられて今までやってこれたし、たくさんいろんな役員の方に助けられて、僕も27年役員やってるわけだからみんな本当にすごい人達と出会うことが出来たなってというのが印象かなー。

荒川 山口会はこれからまだまだ課題がまだあると思うんですが、山口会の皆さんに何かお言葉をいただきますでしょうか？

杉山 これは全国の調査士みんながそうなんだろうけど、やっぱ我々法律に守られてるじゃない。でもこれ、いつなくなるか本当にわからない。我々の資格がなくなることはないと思うけど。例えば僕が思うのは、ハウスメーカーが建物登記していいよって何かちょっと条文をいじられたりした場合、どうよ？例えば大手ハウスメーカーが、我々が建物表題登記しちゃ駄目なんですか？登記できないとしたら、何が問題なのですか？例えば不動産登記法を熟知してないとか、不動産登記の際、床面積の算定が違ふとか、それは研修を修了した者にできるようにしたら駄目ですか？国民のニーズはワンストップサービスですよ。とか言われて政治力とかも使って本当に進められたら、もしかしてそんな時代が来るかもしれない。

僕たちも、国民に建物の登記は調査士さんじゃないといけないと本当に思われているのか、ハウスメーカーの見積りの中に一式として入れ込まれて、もしかしたら調査士に依頼したことも認識されていないんじゃないかということ意識しないといけないと思う。

荒川 そうですよー、もし大きな法改正があったら……5年後、10年後はわからないですよ。

杉山 それにね、ハウスメーカーの話はちょっと置いていて、今から建物表題登記が、もしかしたら建築確認が下りたらそのまま登記ができるぐらいのところへ行こうとしてるかも。そうなったら新築建物の表題登記はほとんどなくなってくる。建築確認が下りたらそのまま職権でパッと登記ができるようなシステムになっていく可能性がある。本当に建物が建築されたかチェックするのは市役所の



役職員有志から記念品贈呈

課税課でやればいい。そっちの方が早いし、表示登記の義務化が担保される。全部そういうふうにならば今の世の中の流れが変わるかもしれない。ハウスメーカー等と我々の能力は何が違うのか、本当に我々が胸を張って『調査士じゃないとダメ』って言えますか？僕が言いたいのは、ちょっと法律に守られていて、何かあれば法務大臣から懲戒処分される。そんな責任が担保されてる資格者だからとかいうことではなくて、仮に、我々を守ってくれてる色々なことが撤廃されて自由化になったとしても、生き残れるような存在になるためにはどうしたらいいのか。だからその先に行って、例えばADRであったり、財産管理人であったり、我々は研修を受けて勉強してスキルアップが必要。お金儲けだけやってるんだったら国民は誰も振り向いてくれない。儲けることだけをやってたら、いずれこの資格はなくなる。良いとこ取りしたらそうなる。だから、国民に調査士がどうしても必要であるということは何なのかっていうところをみんな調査士一人一人が考えないと、僕はいけないと思う。



#### 4. 日調連副会長選挙について

荒川 ジャー次は、日調連の副会長選挙について、どういった経緯で……

杉山 そうだねー、実は元々僕は副会長選挙に出るつもりはなかった。僕も長い間、山口会の役員や日調連の委員をやってきたので、日調連には興味があったから理事に行きたいっていうことは今までも言ってきたけど、山口県は過去にずっと理事で出てるわけや。乗川良介さん、瀬口さん、戸倉

さん……ずっと20年ぐらい山口県から日調連に行ってるのよ。中国ブロックの中では当分山口からはいけない雰囲気の中で僕は会長になってるから、だから僕にはもう日調連理事に行ける順番が回ってこないな。日調連には縁が無かったと思ってたね。まあ、そういう思いだったんだけど、昨年末に急遽、九州から出ていた日調連副会長が次の選挙で会長に立候補するって聞いて。そうなると、もう自分は、次は山口の会長を辞めてのんびりと暮らすつもりだったんだけど、西日本に副会長が誰もいなくなるのはまずいなっていう話もあったし、中国・四国・九州からは誰も立候補する人もいなさそうだったんで、元々日調連に行きたいという気持ちがあったわけだから、通らないかもしれないけど、頑張ってみようと思わりましたよ。

荒川 なるほど～、でも今まで日調連の役員経験がない中で、厳しい選挙になりそうだと聞きました。

杉山 そう、いきなりの日調連だからね、大体は今の現職副会長とか、常任理事の方が立候補するからね。日調連理事の経験がないのにいきなり副会長はきついなって。でも僕は一番思ったのは、出るなら今しかない！今出なかったらきっと僕は2年後とか4年後に後悔すると。落ちてでもいいじゃないか、出て落ちて後悔するよりも、出なくて後悔する方が嫌だという気持ちの方が大きくなって、昨年末に腹をくくって、よしやろう！ってなったかな。

荒川 でも蓋を開いたら副会長選挙見事トップ当選！すごいです。

杉山 当選できたのは、本当に山口会のおかげですよ。選挙活動では山口会の実績を自分の手柄みたいに話して（笑）。僕が会長として取り組んできた事、それは既存の業務を守るっていうところでは、非調査士を告発して。それから新しい分野を広げるということでは財産管理人制度について山口会は7年前からやっている、日調連はようやく去年からやり始めた。早くから新しいことに取り組んで実際にセンターを立ち上げ、裁判所に名簿を出してるなんて全国で山口だけなのよ。それとあと、ADRセンターで相隣関係を扱える機関に大臣認証受けたのも山口だけだから。

荒川 全国で山口会が先陣きってやってきた事が評価されたってことですよ。それから杉山さんの選挙の所信表明で、もう一つ重点を置いてるってお話があって、単位会、ブロック協議会、日調連の連携強化していくと。

杉山 僕は今までずっと、日調連の総会や全国会長会議等で色んな質問や要望を言ってきたけど、日調連が検討しますって回答した後、次に何を検討したかわかんないのよ。時には以前質問した件を、あれどうになりましたかって聞いた時に、それいつの質問ですか？って逆に言われたことがあった。

杉山 やっぱ各単位会で会員さんからの意見を会長が聞き、ブロックの中で議論して、ブロック長が全国のブロック長会議や日調連で意見を言い、日調連はそれを聞くことで単位会の会員さんの声が伝わるシステムだから。一番スムーズな流れのはずなんだけど、それがどこかで情報が遮断されて……僕は長い間、逆に単位会とブロックに関わってきた側の人間だからそれを言える立場でもあるしね。



## 5, 日調連副会長として

荒川 これから日調連の副会長として取り組みたい、やりたいことはありますか？

杉山 僕が思っているのは、大体全国の調査士さんがみんなね……裕福なのよ。みんな忙しい。中には暇な人も当然いるだろうけど、基本的に大体トータルで調査士は忙しい。

荒川 まー、そうですかねー。他の業種と比べると需要と供給だったら、この業界は供給の方がやっぱ足りてないという感じですかねー。

杉山 そうなると、みんな危機感がない。だからADRセンターを作っても、みんな賛同はするけど調停員や相談員に指名しないでね、忙しいから……ってなる。違う人もたくさんおるけど、そういう人が全国の調査士で多い気がする。今ある資格をしっかりと守ってくれりゃそれでいいからってというのが圧倒的に多く感じる。

荒川 新しい事はどんどん生まれてきてますよね、ChatGPTやG空間だとか、新しいものが出てくる中でやっぱりそういう状態はよくはないですかね。

杉山 だから国民になぜ調査士が認知されていないのかって言ったら、直接的にお金儲けにはならないけど、プロボノ活動をしっかりとしていけないからだと思うよ。他士業はもっとやってると思う。

荒川 やっぱり今後の調査士がどうあるべきかっていうのは、本当に大きな課題があると思うんですよ。

杉山 僕は思うんだけどね、僕が調査士として生きてる、あと10年、15年くらいは正直、さほど心配ないと思っているんよね。何とか今の制度を保ったまま死んでいけるのでは(笑)と、でも、そんなことじゃないわけ。自分の人生をかけた調査士の将来のために、今僕らがこれをやっていかないとダメなんよ。やっぱり他の士業より一歩先、二歩先を調査士は見据えて行くべきだと思う。

荒川 なるほどです。いやー、なんだかすごくいいお話を聞かせてもらって今回のインタビューで1番僕が得した気分です。まだまだお話聞きたいところですが、お時間が来ましたので杉山さんから日調連副会長の意気込みを最後にもう一言。

杉山 意気込み？意気込みねー、今ねー、今は本当色んなことを覚えるだけで死にそう。ちょっとね、本当この1ヶ月ぐらいはかなりきつかったしというか、もうほとんど向こう(東京)でスケジュール詰まっている感じになってるから……もう明日はまた東京に行くんだけど……

荒川 本当に大変そうですねー。

杉山 まず人の顔とか、名刺交換とか。法務省だけじゃなくて国交省、農林水産省それから来週は財務省に行って……日調連の中の役職としては社会事業部と研修部なんだけど、

社会事業部がものすごく多岐に渡るわけよ。  
まー、でも、ようやく気分的にも少し落ち着いてきたからこれからがんばります！

荒川 とにかく体を壊さないように気を付けてくださいね。山口からエール送ります。本日はインタビューにお付き合いいただきありがとうございました。



左より乗川会長、杉山名誉会長、荒川

氏名 すぎ やま ひろ し 杉山 浩志 生年月日 昭和36年8月30日生  
所属会 山口県土地家屋調査士会 登録年月日 平成8年1月22日

【略 歴】

山口県土地家屋調査士会役員歴

平成13年5月～平成15年5月 理事  
平成15年5月～平成21年5月 常任理事  
平成19年11月～平成23年5月 ADRセンター運営委員  
平成21年5月～平成25年5月 副会長  
平成25年5月～平成27年5月 相談役  
平成27年5月～令和5年5月 会長  
令和5年5月～現在 名誉会長

中国ブロック協議会役員歴

平成19年6月～平成23年6月 監事  
平成23年6月～平成27年6月 参与  
平成27年6月～平成29年6月 副会長  
平成29年6月～令和1年6月 会長  
令和1年6月～令和5年6月 副会長

日本土地家屋調査士会連合会

平成19年8月～平成21年6月 「制度対策本部」本部員  
平成19年8月～平成21年6月 「業務統計等検討会」委員  
平成19年8月～平成23年6月 「日調連ADRセンター」委員  
平成25年8月～平成27年6月 「会員必携」見直しワーキンググループ  
平成25年8月～平成27年6月 「日調連ADRセンター」副委員長  
平成27年8月～平成29年6月 「制度対策本部」本部員  
平成27年11月～平成28年1月 「役員選任に関する検討特別委員会」委員  
令和1年10月～令和2年1月 「役員選任に関する検討特別委員会」委員  
令和3年8月～令和5年6月 「日調連ADRセンター」委員  
令和5年6月～現在 副会長

## 山口青調会の活動

## 第14回山口県青年土地家屋調査士会定時総会報告

山口青調会会長 荒川 猛

1. 日 時：令和5（2023）年5月25日（木）  
午後6時30分～午後7時00分
2. 場 所：ISO'S BAR（イソズバー）  
山口市湯田温泉四丁目2番27号
3. 出席者：会員総数52名（賛助会員含19名）  
出席者数18名 委任状10名  
合計28名
4. 議 事：第1号議案  
令和4年度事業報告・収支決算報告承認の件  
第2号議案  
令和5年度事業計画案・収支予算案承認の件  
第3号議案  
「山口県青年土地家屋調査士会会則」一部改正の件  
第4号議案 役員増員の件

上記の通り、第14回山口県青年土地家屋調査士会定時総会が開催されました。昨年度まではコロナ禍で開催できなかった居酒屋での定時総会のスタイルを復活することができました。山口県土地家屋調査士会の乗川慎二副会長より来賓のご挨拶をいただき、その後議事に先立ち、山口青調会会長の荒川猛からご挨拶をさせていただきました。その後、議事については立山良祐幹事が司会兼議長を務め、議事の進行を行いました。

第1号議案については荒川猛会長より事業報告及び収支決算報告を行い、採決の結果、

異議なく可決承認されました。

第2号議案については一部の会員より10周年記念講演会の事業計画について、講師の沖永優子さんの講演会が山口青調会の10周年記念事業としてふさわしいか疑義がある、と意見がありましたので、10周年記念事業について後日役員会で再検討する事とし、沖永優子さんの講演会の予算については採決の結果、異議なく可決承認されました。

第3号議案及び第4号議案については荒川猛会長より提案説明を行い、採決の結果、異議なく可決承認されました。

新入会員の紹介では、今年度に参加した4名の新会員を紹介しました。総会に参加した上村正洋会員（萩支部）と田村武久会員（岩国支部）からは新人のご挨拶がありました。

総会終了後、会場はそのまま、しっかりと親睦会も行うことができました。青調会の良さは、知り合った会員同士で仕事やプライベートのことなど、様々な相談ができる点です。この山口青調会のおかげで日々の業務での困難を乗り越える力を得られると考えます。同じ境遇の仲間の意見は、本当に参考になることばかりです。これからもいろいろ研修しながら、お互いが切磋琢磨し、山口県の土地家屋調査士業界をどんどん盛り上げていきたいと思えます。

追伸：懇親会があまりにも楽しく、つい写真を一枚も撮っていないという事態になりました。本当に申し訳ありません。

## 親睦クラブの活動

## 山調ゴルフ同好会第9回大会の報告

ゴルフ同好会会員 古江直樹

令和5年5月20日（土）にレインボーヒルズ泉水原ゴルフクラブにて第9回山調ゴルフ同好会コンペが開催されました。

過去最多17名の参加があり晴天にも恵まれ絶好のゴルフ日和でした。会員同士の親睦も十分に深められた事と思います。

第9回大会の成績は以下の通りです。

- 第1位 古江直樹（萩）
- 第2位 長畑 宏（宇部）
- 第3位 白石龍二（宇部）

ゴルフは1日を通して行います。1組4名でカートに乗り18ホールを回ります。

9ホールを回り終えた後にゴルフ場のクラブハウス内にあるレストランにて同じ組で食事を取ります。食事が終わると残り9ホールを回ります。

プレーが終わるとゴルフ場のクラブハウス内にある大浴場に皆で入り、その日の健闘を称えあいます。この1日がすごく楽しいです。あっという間に1日が終わってしまいます。

行く先々のゴルフ場での食事もすごく楽しみです。美味しいですよ。

プレーの合間や食事の時などに日頃の業務の事などを話し合ったりもします。

ここでの業務の話がすごく参考になったりすることも多々あるんです。

こんなゴルフ同好会ですが気軽に参加できる同好会ですので、ゴルフ好きな方はもちろん、これから始めてみようという方までゴルフを通じて交流を深めてみませんか？

新人さんも大歓迎ですので、参加お待ちしております。



## 親睦クラブの活動

## 『馬関まつり』に参加して

祭り同好会 百合野崇

8月19日（土）、20日（日）に下関市の海峡ゆめタワー周辺で、第46回馬関まつりが4年ぶりにコロナ前と同じ規模で開催され、下関支部会員の親睦と広報を兼ねて出店致しました。

例年の注目を集める「平家踊総踊り大会」「関門よさこい大会」「朝鮮通信使行列再現」など多くの企画が実施されたこともあり、溢れんばかりの人で賑わいをみせました。今年は、33万5千の来場者があったようです。

さて、祭り同好会の出店の内容ですが、同好会メンバー同士の親睦として、暇な時間帯に簡単なバーベキューで親睦を図り、メンバーで出資し購入した「山口県土地家屋調査士会調査士会」のロゴが入ったテントを使用し、綿菓子と光るおもちゃを販売メニューとし営業しました。

綿菓子は、例年通り爆発的に売れ、エキスパートの八田先生や中川先生達が、休む暇も

無いぐらいの攻撃的な注文をあしらうように販売していきました。

私個人としては、開催されるたびに綿菓子作りを試みますが、とても人様に売れるような形にならず諦めていますので、今年は光る玩具販売に徹しました。

何年も売っていると、売れる傾向が分かってきたので、毎回即日完売するカチューシャの玩具に的を絞り、過去最高売り上げをこっそり目論みました。しかし結果は、予想を下回る売り上げになってしまいました。光るカチューシャは色んな種類の玩具の中で光るのであって単体ではさほど光らない玩具でした。

モノを売るということの大変さを痛感させられる二日間となりました。また、この二日間で同好会メンバーとより一層の親睦を深められたと思います。メンバーの皆様大変お疲れ様でした。



## 事務局だより

## 会員異動状況

## 1. 会員数

令和5年9月1日現在会員数

会員数 203 法人数 3

## 2. 事務所変更

支部	氏名	変更 年月日	変更後		
			事務所	TEL	FAX
岩国	角西 泰己	R5.5.17	〒740-0034 岩国市南岩国町四丁目68番47号	0827 28-4442	0827 28-4455
周南	徳原 隆之	R5.8.14	〒746-0022 周南市野村三丁目6番2号	—	—
下関	山田 篤志	R5.7.6	〒751-0823 下関市貴船町三丁目1番5号	083 250-8667	083 250-8668

## 3. 土地家屋調査士法人登録事項変更

法人の名称	変更 年月日	変更事項	変更内容
上原・瀬口土地家屋調査士法人	R5.7.27	社員の 加入	瀬口 潤二

## 会務報告

開催日	会務	場所
5月9日(火)	会則第105条に基づく調査	調査士会館
5月10日(水)	萩支部総会	長門市
5月11日(木)	山口支部総会	調査士会館
	登録証交付式	調査士会館
5月12日(金)	周南支部総会	周南市
	宇部支部総会	宇部市
5月15日(月)	中国ブロック協議会監査会	松江市
	中国ブロック協議会役員会議	松江市
5月19日(金)	第1回業務部会	調査士会館
5月20日(土)	下関支部総会	下関市
	中国ブロック協議会定例総会打合せ	下関市
5月23日(火)	全日本不動産協会山口県支部総会	山口市
5月25日(木)	山口地方法務局首席登記官就任挨拶	調査士会館
	定時総会打合せ会	調査士会館
	山口県弁護士会役員披露・関係団体交流会	山口市
5月26日(金)	第76回定時総会	山口市
5月27日(土)	山口県行政書士会定時総会	山口市
5月28日(日)	山口県司法書士会定時総会	山口市



開 催 日	会 務	場 所
5月29日(月)	正副会長会議	調 査 士 会 館
6月3日(土)	日本司法書士会連合会中国ブロック会定時総会	調 査 士 会 館
6月9日(金)	第1回境界問題解決支援センター運営委員会	調 査 士 会 館
6月13日(火)	中国ブロック協議会定例総会実行委員会	調 査 士 会 館
	第2回理事会	山 口 市
6月14日(水)	境界問題相談所開設	山口地方法務局 周 南 支 局
6月15日(木)	宇部支部役員会議	宇 部 市
6月16日(金)	山口県社会保険労務士会定時総会	山 口 市
6月20・21日(火・水)	日調連定時総会	東 京 都
6月28日(水)	山口法律関連士業ネットワーク理事会	山 口 市
6月30日(金)	中国ブロック協議会第66回定例総会	下 関 市
7月4日(火)	法務局と山林地図検討委員会との協議会	調 査 士 会 館
	第2回業務部会	調 査 士 会 館
7月5日(水)	第1回総務部会	調 査 士 会 館
7月19日(水)	第1回財産管理人支援センター運営委員会	調 査 士 会 館
7月24日(月)	会報やまぐち取材	調 査 士 会 館
	総務対応協議	調 査 士 会 館
7月28日(金)	総務対応協議	下 関 市
	山口県議会議員塩満久雄先生との勉強会	下 関 市
8月4日(金)	中国ブロック協議会役員会議	岡 山 市
	第3回業務部会	調 査 士 会 館
8月9日(水)	境界問題相談所開設	山口地方法務局
8月22日(火)	会報編集会議	調 査 士 会 館
	山口地方法務局との打合せ	調 査 士 会 館
	第2回常任理事会	調 査 士 会 館
8月25日(金)	公嘱協会第12回通常総会	山 口 市
8月26・27日(土・日)	模擬ODR(リモート模擬調停)検証ワーク	鹿 児 島 市
8月27日(日)	杭の日無料相談会	宇 部 会 場
8月29日(火)	山口法律関連士業ネットワーク講演会、定期大会	山 口 市

## 補助者のみなさま、会員のご家族のみなさま

# 東京法経学院の土地家屋調査士講座が お安く受講できます！

山口県土地家屋調査士会は、日本土地家屋調査士会連合会中国ブロック協議会を通じ、東京法経学院と協定を結んでおります。この協定は会が推薦する方は、割引が適用された受講料で東京法経学院の講座が受講できるというものです。



補助者のみなさまや会員のご家族の皆様にも、ぜひこの制度を利用して土地家屋調査士を目指していただきたいと思っております。

割引後の受講料一覧は事務局にございます。また受講を希望される方は、会より推薦書を発行しますので、会員を通じて事務局までお申し出下さい。

なお、当会会員の方で、他士業の資格の講座を受ける際も割引が適用される可能性がありますので、事務局までお申し出下さい。

購入代金の一部助成が今年度で終了します！

## 土地家屋調査士オリジナルウェア販売中

鹿児島会が作製した、土地家屋調査士オリジナルウェアの購入に際し、カタログ定価の2割を会で助成します。「土地家屋調査士」とスタイリッシュなロゴが入ったポロシャツや作業着は、立会の際など土地家屋調査士であることが分かりやすいと、好評です。

なお、この購入代金の一部助成は本年度をもって終了いたします。購入を検討されている方は、ぜひ本年度中にお申し込み下さい！  
(予算の上限に達した場合、年度途中であっても助成は終了となります)

来年度以降は、販売会社である「ワーカホリック」へ直接ご注文いただくことで、購入することは可能です。引き続きこのウェアを活用いただきますようお願いいたします。

カタログ、注文書はホームページの会員のページにアップされています。事務局にもございますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



例えばこちらの半袖ポロシャツ（Mサイズ黒）の場合、税込み3,520円の商品が、会からの640円の助成により2,880円で購入できます！

## 広報部より

### 編集後記

第1回広報部会・会報やまぐち編集会議が終わりました。どなたにお会いしても先輩方の能力と経験には驚嘆するばかりです。私は過去に新聞広告審査協会の審査をかいぐり大手新聞に広告の原稿を書いたことがあります。当時教わった「アイドルの法則」を思い出し、「チェンジアップ」・「変化球」を駆使し、「受け手をして、心を動かすための広告づくり」に少しでも貢献できたらよいな、と考えます。

(広報担当理事 阿川哲雄)

発行 山口県土地家屋調査士会  
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号  
電話 (083) 922-5975  
FAX (083) 925-8552  
ホームページ <https://www.chousashi.net/>  
Eメール [yamatyo@chousashi.net](mailto:yamatyo@chousashi.net)  
発行者 山口県土地家屋調査士会  
会 長 乗川 慎二  
広報担当副会長 古江 直樹  
広報部長 荒川 猛  
理 事 大下 竜司  
〃 阿川 哲雄  
印刷所 大村印刷(株)



## 山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号  
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552  
ホームページ<https://www.chousashi.net/>  
Eメールyamatyo@chousashi.net